in classification. Evolution **11**: 130-162.
3) Ehrlich P. R. & Holm, R. W. 1962. Patterns and populations. Science **137** (3531): 652-657.
4) Sneath, P. H. A. & Sokal, R. R. 1962. Numerical taxonomy. Nature **193** (4818): 855-860.

特に 3 と 4 はこのグループの人達の考え方を知る上に有益である。なお本報を草するに当っては，ウィスコンシン大学植物学教室の H. H. Iltis, J. W. Thompson 並びに J. D. Sauer 諸博士との問題の討議が有益であった事を付記しておきたい。

(Department of Botany, University of Wisconsin, Madison, Wisc., U.S.A.)

□ Lucknow National Botanic Gardens: **Ferns of India,** Nos. i～vii. インド Lucknow の国立植物園では Bulletin を発行しているが，一昨年から「インドのシダ類」というシリーズを発行しはじめた。1 属または近似の 2～3 属をまとめて単行本の形としたもので，各属ごとに茎，葉柄，葉身およびその付属物などの解剖図を掲げ，胞子嚢，胞子，前葉体の構造を描き，分類上の特徴，種の検索表，種の記載を述べている。記述はあまり専門的ではないが，形態，解剖，分類を簡略にまとめあげている点では，単に分類だけを述べているものに較べて気のきいたものといえよう。なおこの執筆者は解剖学者で，多くのシダ類の組織学所見を発表している人で，この本はそれを土台にしたものと思われる。すでに発行されたのは次の通りであるが，今後も続刊されんことを望む。

No. i. *Adiantum*, by B. K. Nayar. Bull. no. 52, 38 p. 1961.
No. ii. *Drynaria* and *Pseudodrynaria*, by B. K. Nayar. Bull. no. 56, 30 p. 1961.
No. iii. *Microsorium*, by B. K. Nayar. Bull. no. 58, 38 p. 1961.
No. iv. *Plagiogyria*, by B. K. Nayar. and F. Kazmi. Bull. no. 64, 36 p. 1962.
No. v. *Hemionites*, by B. K. Nayar. Bull. no. 67, 14 p. 1962.
No. vi. *Cheilanthes*, by B. K. Nayar. Bull. no. 68, 36. p. 1962.
No. vii. *Actiniopteris*, by B. K. Nayar. Bull. no. 75, 14 p. 1962. (小倉 謙)

□最古の蘚苔類の化石 蘚苔類の化石に関する報告はイギリスの上部石炭紀から記録された *Hepaticites* 属 4 種が最も古い地層のものであったが，最近になって Washington の U. S. National Museum にいる Dr. F. M. Hueber によって上部デボン紀から *Hepaticites devonicus* というものが記載された (F. M. Hueber: *Hepaticites devonicus*, a new fossil liverwort from the Devonian of New York, in Ann. Missouri Bot. Garden **48**: 125-132. 1961)。これが現在のところ最古の蘚苔類ということになるが，植物体は葉状体で，現生の *Pallavicinia* や *Metzgeria* に似ているということである。(井上 浩)